

令和 6年 6月24日

滝沢市議会議長 角掛 邦彦 様

滝沢市議会議員 菅野 福雄

政務活動（調査研究・研修・要請陳情等）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（調査研究・研修・要請陳情等）を実施したので、報告します。

記

1 期日

令和6年5月30日（木） から 令和6年5月31日（金） まで

2 活動場所

明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール
（東京都千代田区神田駿河台1-1）

3 活動内容

別紙のとおり

政務活動シート

調査主体:菅野 福雄

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ 研修 ・ 要請陳情等
活動の理由 及び その目的	主催者である日本自治創造学会の方針は市民的視野に立ち、学術と実践の知的交流を通じて日本の再生、地方自治の創造を目指そうとするものであります。また地方議会の議員を中心に自治体の研究者等を加えて地域に根差した実践的な研究等を通じて、地域主権国家にふさわしい自立・自律的な地方自治を創造することを目的としています。滝沢市議会議員として多様な課題を研修して個性と魅力ある自治体づくりに挑戦しようとするものであります。
活動概要	<p>●実施日 2024年5月30日(木)13:00～18:10から 31日(金)10:00～15:05まで</p> <p>●場所 明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール 〒101-2301 東京都千代田区神田駿河台1-1</p> <p>●内容 一日目 ①地方自治体の目指す道 講師 吉川洋(東京大学名誉教授・財務省財務総合政策研究所名誉所長) ②個性ある自治体づくり 講師 牛山久仁彦(明治大学政治経済学部教授) ③「政策議会」の理論と実践 講師 土山希美枝(法政大学法学部教授) ④新たな地方議会の創造“議会からの発信” 講師 江藤俊昭(大正大学地域創生学部教授) ⑤賢く収縮するまちづくり 講師 青野高陽(岡山県美咲町長)</p> <p>二日目 ⑥今、求められる子どもの自殺予防 講師 新井肇(関西外国語大学外国語学部教授・文科省いじめ防止対策協議会座長) ⑦デジタル導入の価値を考える 講師 河野太郎(デジタル大臣・衆議院議員) ⑧地方自治体と防災DX-令和6年能登半島地震を踏まえ- 講師 臼田裕一郎(国立研究開発法人防災科学技術研究所総合防災情報センター長) ⑨住民目線のまちづくり“都市の正義が地方を壊す” 講師 山下祐介(東京都立大学人文科学研究所教授)</p>

<p>活動成果</p>	<p>●特記事項(特に印象的題目)</p> <p>(1) ⑤「賢く収縮するまちづくり」と題した講演で岡山県美咲町長の青野高陽氏は「人口減少や歳入の縮小は避けられず、こうした負のイメージを正面から受け止める必要がある。当然、子育て対策や移住・定住対策、ふるさと納税による財源の確保など出来得る対策を講じ、人口減少や歳入の縮小を緩やかにする努力は必要であるが、人口減少等に歯止めをかけることはできないので、そのため将来を見据えた町のサイズに作り替える、いわゆるダウンサイジングに取り組む必要がある。それには、住民と情報を共有するとともに、住民にも自分事として考えていただく必要がある。」と言われたことが印象的でした。</p> <p>(2) ⑥「今、求められている子供の自殺予防」と題した講演で、関西外国語大学教授は「子供(10歳～19歳)の死因の第1位が自殺となっている先進国(G7)は日本のみであり、自殺死亡率も最も高い国である。また、国内で北東北3県は自殺死亡率が高い地域であり問題となっている。このような環境の中で、子供の自殺予防については児童生徒の自殺の特徴として『「大人から見ると些細に思える動機」「死への親近感」、「純粋さ、敏感さ、傷つきやすさ」が存在する』と話されました。また小学5年生から中学2年生の調査では「人は死んでも生き返る」と考えている子供は9.7%もいるなど、大人では考えられない認識を持っていることには驚きました。子供にとっても大人にとっても安全で安心な温かい学校・社会の構築が子供の自殺予防に必要不可欠であると思いました。</p> <p>●所感等:「個性と魅力ある自治体づくりに挑戦する」という壮大な題であり、また、各講師は自治体の首長や大学教授などで、内容が濃く、すぐに理解するのは困難ですが、これからも継続して勉強すべきであり、これらの講演の中から自分が必要と思うものを選んだり、世の中の新しい話題を取り入れ、常に研究を続け議員活動の一般質問等に生かさなければならぬと思いました。</p>
-------------	---

研 修 行 程 表

年 月 日	時 刻	行 程
令和6年5月30日 (木)	<p>9:50~12:08</p> <p>12:20</p> <p>12:30</p> <p>13:00~18:10</p>	<p>盛岡駅⇒東京駅 (はやぶさ 14号)</p> <p>東京駅⇒御茶ノ水駅 (中央線)</p> <p>会場着</p> <p>【研修】 明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール (東京都千代田区神田駿河台1-1) 「第16回 日本自治創造学会 研究大会」</p> <p>【宿泊】 お茶の水ホテルジュラク (千代田区神田淡路町2-9)</p>
令和6年5月31日 (金)	<p>9:00</p> <p>10:00~15:05</p> <p>20:20~23:31</p>	<p>ホテル発</p> <p>【研修】 明治大学アカデミーコモン棟3階 アカデミーホール (東京都千代田区神田駿河台1-1) 「第16回 日本自治創造学会 研究大会」</p> <p>御茶ノ水駅⇒東京駅 (中央線)</p> <p>東京駅⇒盛岡駅 (はやぶさ 69号)</p>

令和6年11月11日

滝沢市議会議長 角掛 邦彦 様

滝沢市議会議員 菅野 福雄

政務活動（調査研究・研修・要請陳情等）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（調査研究・研修・要請陳情等）を実施したので、報告します。

記

1 期日

令和6年10月9日（水） から 令和6年10月10日（木） まで

2 活動場所

トーサイクラシックホール岩手（岩手県民会館）

3 活動内容

別紙のとおり

政務活動シート

調査主体:菅野 福雄

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ 研修 ・ 要請陳情等
活動の理由 及び その目的	全国市議会議長会研究フォーラムがトーサイクラシックホール岩手で開催されました。本市にも人口減少の問題があることや、低投票率のための主権者教育の必要性もあることから議員として研修に参加するものです。
活動概要	<p>●実施日 令和6年10月9日(水)～10日(木)</p> <p>●場所 トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)</p> <p>●内容 第1日目は、前総理大臣の菅義偉氏の「人口減少社会における地域の未来図」と称してのビデオメッセージと「地方議会の課題と主権者教育」と称してのパネルディスカッションがあり、2日目は「主権者教育の取組報告」を課題として、市議会議長や議員が事例報告者となり討議されました。</p>
活動成果	<p>●特記事項 (1)読売新聞東京本社 渡辺嘉久氏の高校生に対して「政治につながることは称して、政治は未来そのものである。政治につながることは未来とつながる事であり、政治を考えることは未来を考えることである。つまり自分の未来を創造することである」という文言は印象的でした。 (2)東北大学大学院情報科学研究科准教授 河村 和徳氏は主権者教育は、基本的にシチズンシップ教育であるべきと言われ、地域や学校仲間などの中で、市民の多様なニーズや社会的な課題に対応するため、政府でもなく企業でもなく、市民一人一人が自分たちの意思に基づいて、関係者と協力して取り組む活動であり、社会をよりよくしようとする意識を持ち積極的に地域の活動に参画したり、生涯にわたって学び続けることが大事と言及されていることに感銘を受けました。</p> <p>●所感等 全国から2,400人以上の市議会議員が一堂に集まることに驚きました。これからは多様な人材の地方議会への参画促進に向けた環境整備が求められています。投票率の低下や無投票当選の増加など、議会への関心の低下や議員のなり手不足が深刻化しており、今後は女性や若者など多様な人材の議会への参画をより一層推進するとともに、議会に対する関心を高め、理解を深める主権者教育を国民運動として取り組む必要があると思います。先進的な事例を学ぶことができ、大変参考になりました。</p>

令和7年3月27日

滝沢市議会議長 角掛 邦彦 様

滝沢市議会議員 菅野 福雄

政務活動（調査研究・研修・要請陳情等）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（調査研究・研修・要請陳情等）を実施したので、報告します。

記

1 期日

令和7年3月24日（月）から令和7年3月25日（火）まで

2 活動場所

東京都新宿区西新宿7丁目21-3
リファレンス西新宿大京ビル2階

3 活動内容

別紙のとおり

政務活動シート

調査主体：菅野 福雄

調査項目名称	調査研究（視察含む） <u>・研修</u> ・要請陳情等
活動の理由 及び その目的	人口減少社会における出産と子ども子育て支援政策はどこの自治体でも喫緊の課題である。一方、地方財政は財源不足や長期債務の累積、地域間の財政力格差などの問題点を抱えており、このような問題の研修を受けることによって議員としての知識を高め一般質問等での議員活動に役立てようとするものである。
活動概要	<p>●実施日 2025年3月24日（月）14:00～16:30 25日（火）10:00～16:30</p> <p>●場所 リファレンス西新宿大京ビル2階 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目2 1—3</p> <p>●内容（講師・甲南大学経済学部教授 足立泰美氏）</p> <p>1日目 子育て支援政策の問題点と課題 ・人口構造の変化と子ども・子育て支援政策の変遷等。</p> <p>2日目 地方財政の基礎「歳入」（10:00～12:30） ・地方財政指標の見方等。 地方財政の基礎「歳出」（14:00～16:30） ・公共施設等の総合的な管理による老朽化対策等。</p>
活動成果	<p>●成果</p> <p>少子高齢化の最大の問題点は、社会保障制度の支え手となる労働人口が減少すること及び高齢化による医療・介護費の増大です。少子高齢化が進むと、社会保障制度の給付と負担のバランスが崩れ、財政の危機が深刻化し、公共施設の老朽化対策等ができません。この研修を受け国及び自治体の最大の懸案事項を再認識することができ、今後の政務活動に生かしたいと思います。</p>

研 修 行 程 表

年 月 日	時 刻	行 程
令和7年3月24日 (月)	<p>9:50~12:08</p> <p>12:22</p> <p>12:43</p> <p>14:00~16:30</p>	<p>盛岡駅⇒東京駅 (はやぶさ 14号)</p> <p>東京駅⇒西新宿 (東京メトロ丸の内線)</p> <p>会場着 (1番出口より徒歩1分)</p> <p>【研修】 リファレンス西新宿大京ビル2階 (東京都新宿区西新宿7丁目21-3) 「地方議員研究会 データで読み解く人口減少対策」</p> <p>【宿泊】 西鉄イン新宿 (新宿区西新宿7丁目23-2)</p>
令和7年3月25日 (火)	<p>9:20</p> <p>10:00~16:30</p> <p>18:20~20:33</p>	<p>ホテル発</p> <p>【研修】 リファレンス西新宿大京ビル2階 (東京都新宿区西新宿7丁目21-3) 「地方議員研究会 データで読み解く人口減少対策」</p> <p>西新宿駅⇒新宿駅 (東京メトロ丸の内線)</p> <p>新宿駅⇒盛岡駅 (はやぶさ 37号)</p>